

秋田県高等学校PTA連合会からのお知らせ

秋田県高等学校PTA連合会の 高校生総合補償制度

(傷害総合保険・自転車総合保険)

秋田県高P連では、生徒の安心・安全を守るための補償制度を運営しています！

団体割引
22.5%

24時間
365日補償

安心の
示談交渉
サービス付*

※日本国内のみ



学校で転んでケガをした



部活中にケガをした

ケガ、熱中症・食中毒、
賠償事故など、日常の
リスクを幅広く補償！



バスのステップを踏み外し
ケガをした



自宅で階段から落ちて
ケガをした



自転車で事故を起こして
相手にケガを負わせてしまった



熱中症で
倒れてしまった

ご相談
お問合せ

秋田県高P連事務局 TEL 018-863-6681 (火~金 9:00~16:00)

【取扱代理店(代表)】株式会社アキタ保険 〒010-0951秋田市山王6-5-9 TEL 018-864-6921 (平日8:45~17:00)
【引受保険会社】損害保険ジャパン株式会社秋田支店秋田支社 〒010-0921秋田市大町3-3-15 TEL018-862-8425 (平日9:00~17:00)
※このチラシは概要を説明したものです。詳細は取扱代理店または損保ジャパンまでお問合せください。 SJ22-13307 (2023.1.5)

告知

令和4年度正副会長会議が、令和5年1月28日(土)にパーティーギャラリーIYATAKAで開催されました。講演会では、前仙北市長の門脇光浩氏にご講演いただきました。その映像を後日YouTubeで配信します。学校を通して皆様にご案内しますので、多数のご視聴を期待しています。

編集後記

今回初めて母親会員交流大会に参加させていただきました。PTAから始まり地域へと活躍の場を広げていく講師の先生の力強さ、女性のパワーは無限大なんだということを感じ、私も将来やりたいことに向けてのヒントを貰えました。
さて、調査広報委員会の皆さんと作ってきた今年度の会報は今回も親から子ども達への愛情がたっぷり詰まっています。子ども達を守る高P連独自の高校生総合補償制度の記事は、今回も掲載させていただきました。私どもの宝物を守るために私たちはこれからも走り続けます。本号発行に際し、ご協力を頂きました皆様に感謝を申し上げます。
調査広報委員会副委員長 佐沢かな子(秋田令和高校PTA会長)

秋田県 高P連会報 No.131



発行/秋田県高等学校PTA連合会 事務局/秋田市山王中島町1-1 秋田県生涯学習センター5F TEL018(863)6681 印刷/秋田中央印刷株式会社

つなげよう秋田 今から未来へ

第50回全県正副会長会議の様子
第50回全県正副会長会議の写真(令和5年1月28日)



「ウェルビーイング」なPTAを目指して

秋田県高等学校PTA連合会
会長 檜尾春香

令和4年度も残すところあとわずかとなりました。今年度の本連合会の事業については、感染症対策を講じた上で可能な限り実施するという方針の下、ほぼ計画通りに進めることができました。一步一步ではございますが、本連合会の活動は着実に前に向かって進んでいることを実感しております。これもひとえに、皆様のご支援、ご協力の賜物と心より厚く御礼申し上げます。

私自身、本連合会で活動するようになってからは、様々な方と出会い、新しい見方や考え方に触れながら多くのことを学び、自分自身の成長につながっていると感じております。また、他校の子どもたちと触れ合うことができるのも本連合会の活動の魅力の一つです。登校時一声運動・マナーアップ運動では、子どもたちはマスク越しにさわやかな笑顔で挨拶を交わしてくれます。重いリュックを背負いながら学校への道を歩いていく子どもたちの姿を見

て、学校の応援団として先生方と一緒に汗をかき、知恵を出し合いながら様々な教育課題と向き合っていたいと改めて感じることができました。

「ウェルビーイング」は現代を象徴するキーワードの一つです。今も、そして今を積み重ねた先にある未来も幸せでなければならぬと考えます。学校は、常に子ども一人一人が幸せを感じられる場所であってほしいと願います。予測困難な時代の中で、私たち保護者は常に子どもを中心に考えながら、学校や地域、行政の皆様と対話し、連携・協働しながら「ウェルビーイング」なPTA活動を推進していくことが、今後ますます重要になると考えております。結びに、役員や事務局の力をお借りしながら、皆様にとって充実した活動となるよう全力を尽くしてまいります。引き続き、本連合会の活動へのご理解とご協力の程、よろしくごお願い申し上げます。

第71回全国高P連大会 2022石川大会開催



遊学館高校バントワリング部による歓迎アトラクション



全国高P連山田会長挨拶



記念講演会: 澤田 貴司 氏

第71回全国高P連大会2022石川大会が、「輝く未来への礎～親から始める新時代の教育」をテーマに8月25日(木)・26日(金)に金沢市に於いて開催されました。石川大会では、コロナ禍でも多くの参加者が安心・安全に参加できるよう、大会史上初となる直接参加とWeb参加を併用した新しいスタイルの大会運営を行い、無事成功裡に終わりました。秋田県からの参加は、直接参加が17校33名、そして、Web参加が7校でした。

大会は、地元高校生による歓迎アトラクションに始まり、開会行事と表彰式、そして、4つの分科会と記念講演会が行われました。表彰式は、秋田県からは3団体3名が表彰されました(下記記載)。記念講演会は、(株)ファミリーマート前社長の澤田貴司氏が、ご自身の企業人としてのこれまでの取組とそこから得たこと、そしてご自身の考えるリーダー観について熱い語り口で語られ、満場の拍手を浴びました。石川県実行委員会の皆様のコロナ禍に打ち克つ不屈の精神と揺るぎない団結力に対して、感謝と敬意を表します。



分科会の様子

祝 全国表彰おめでとうございます

〈団体表彰〉

(優良PTA文部科学大臣表彰)

秋田高等学校父母と教師の会

(全国高P連表彰)

大曲工業高等学校PTA

秋田公立美術大学附属高等学院PTA

〈個人表彰〉

湊屋 啓二 氏 (秋田県高P連 前会長)

吉田 康平 氏 (秋田県高P連 前副会長)

伊藤 正章 氏 (秋田県高P連 前監事)

全国表彰受賞校から

優良PTA文部科学大臣表彰を受賞して

秋田高等学校父母と教師の会 会長 金子雄司



全国大会の表彰式で



県教育委員会へ表敬訪問

この度は栄誉ある賞をいただき誠にありがとうございます。秋田高校父母と教師の会を支えてくださった先輩諸氏の皆様、また本校スタッフの皆様にご心より感謝を申し上げます。

本会は、父母と教師が緊密に協力し、本校教育の充実を図ることを目的に1949年に発足し、今年で74年の歴史を持ちます。

本校は『自主自立』の伝統が連綿と続いており、生徒の夢を実現するため、PTAも次代に何かを伝えていくべきであると考え、2016年からPTA総会の場を借りて旧PTA会員と現PTA会員と教職員の3者でパネルディスカッションを実施し、親の関わり方について会員相互が学び合う場を設け、親から親へのバトンリレーを実践しています。

このような活動が評価され今回の受賞となったことは、誠に光栄の至りであります。近年コロナ禍が続き、本会の活動も制約がかなり厳しい状況が続いていますが今回の受賞を糧として、本会が一層躍進できるようこれからも精進していきたいと思っております。この度は誠にありがとうございました。

来年度の全国高P連大会は、宮城県仙台市で開催されます

来年度の全国大会は杜の都宮城県仙台市で開催されます。東北での開催は、平成27年度に岩手県で開催された第65回大会以来9年ぶりの開催です。会場は仙台市体育館(カメイアリーナ)をメイン会場にして6つの会場で、全体会と6つの分科会が行われます。

参加方法は、前回の石川大会と同様に、コロナ禍に対応した直接参加とWeb参加を併用した開催になります。

また、大会1日目は教育視察ができ、現在東北大学視察または被災地視察ができるよう企画中です。記念講演は、仙台市に縁のある著明人をお呼びして行う予定ですので、乞うご期待ください。詳しくは下記のQRコードからご覧ください。

大会概要はこちらのQRコードから



メイン会場の「カメイアリーナ」



東北大学視察または被災地視察を企画中

第2回理事会・第2回合同委員会開催

第2回理事会が11月4日(金)に生涯学習センターで開催されました。理事会では、今年度の事業と会計についての中間報告を受けました。また、来年度の高校生総合補償制度について引受保険会社の損保ジャパンから提案があり、理事の皆さんとで十分な協議がなされ、11月30日(水)の臨時理事会で再度検討し、決定されました。また、年々減少傾向にあるこの制度の今後の対応と周知について理事の皆さんから様々な提言がなされました。

午後からは、県内の加盟校のPTA会長が一堂に会し、第2回合同委員会が開催されました。講演会では、日本国際連合協会秋田県本部事務局長の佐藤貞悦氏を講師にお



理事会全体風景

呼びし、国際連合の活動とSDGsの取組について講演をいただきました。国際紛争や環境破壊等の地球的規模の問題やSDGsの取り組みについて理解を深め、私たちができることは何かについて貴重なお話しをいただきました。その後、各委員会に分かれて前期の活動の中間報告と後期の活動について話し合われました。



佐藤貞悦氏の講演



地区交流会 報告

県北地区

『地域社会の中で、子どもたちが自分らしい生き方を 実現するためにPTAができること』

大館桂桜高等学校 PTA会長 川田 諭

3年ぶりの県北地区交流大会を無事に開催することができ正直ほっと胸をなでおろしています。開催にあたり多くの方々にご協力とご支援を頂きましたこと心より感謝申し上げます。

『ふるさとキャリア教育の12年～教育のイーハトーヴを求めて～』の演題で大館市教育委員会教育長の高橋善之様よりご講演をいただきました。ご講演の後は大館の誇るポップス・デュオ『ダックスムーン』のトーク&ライブです。ご存知の方も多いと思いますが、ムーン三浦さんは令和2年3月まで小学校の校長先生、令和2年の4月からは秋田大学の北秋田分校長と異色の肩書を持つアーティストです。そのため大館市はもちろんお隣の北秋田市、鹿角市の学校にもたくさんの楽曲を提供されています。今回は県北地区交流大会の研究主題に沿った楽曲を選曲していただき、会場を熱く盛り上げていただきました。

次回はぜひ情報交換会も開催できる世の中になっていることを期待しております。

来年度の担当校は、能代高校です。



高橋教育長の講演



ダックスムーンの演奏



開会行事の様子

地区交流会 報告

中央地区

「巣立ちの準備はできていますか？ かしい消費者になるためのお金学～18歳までに学ぶ知恵～」

本荘高等学校 PTA会長 金子宗元

令和4年、約140年ぶりに成年の定義が見直され、成年年齢が従来の二十歳から十八歳へと引き下げられ、子ども達も私たち保護者も、大切な節目に直面している。これを受け、この度の中央地区交流大会は、「巣立ちの準備はできていますか？かしい消費者になるためのお金学～18歳までに学ぶ知恵～」との研究主題を掲げ、講師としてお招きした秋田県金融広報委員会金融広報アドバイザー伊藤晴美氏によるご講演、更に、インタビューと質疑応答という形で開催した。ご講演は、日本の学生と留学生との違いに触れ、自分の意思をハッキリと伝えないと社会では様々なトラブルに見舞われる事、各家庭の中でも言葉のキャッチボールを大切にすべき事、更に、家族とお金について話しているかなど、聴講者に問いかける形で進められ、中盤では、笑いヨガの実践もあり、和やかな雰囲気の中にも有意義な研修となった。ご参加頂いた皆さまに、改めて深く御礼申し上げます。

来年度の担当校は、新屋高校です。



伊藤晴美氏の講演



講師へのインタビュー



質疑応答の様子

地区交流会 報告

県南地区

「生きる力を育むために今PTAのできること」

平成高等学校 PTA会長 松井和信

県南地区PTA交流大会は、多くのご来賓の方々にご臨席を賜り、また、たくさんの方の皆様に参加をいただき盛会裏に終えることができました。寺田心理教育研究所所長 寺田 誠氏による「成長期の子どもの悩み～内なる声を聴くためには～」と題してのご講演では、スクールカウンセラーとしても活躍されている立場から、現場の体験も交えた貴重なお話を伺いました。子どもの声をきくには「聴く」五感をすべて使って聴くこと、聴いているよ！という態度が伝わるように傾聴してあげることが大切であり、信じてあげることが大切だとのお話がありました。

後半は2会場に分かれて「進路希望実現のために家庭ができること」、「子どもたちの安全を守るために何が大事か」をテーマに分科会が行われ、いずれの会場も活発な意見交換がなされ、情報の共有ができ有意義な会となりました。

ご協力をいただきました各校役員の皆様、ご参加いただいた皆様に改めて感謝申し上げます。

来年度の担当校は、羽後高校です。



歓迎のあいさつ



県教委 中田課長祝辞



全体風景

各委員会からの活動報告

総務委員会

委員長 笠原基嗣

令和4年度、総務委員会では、教育懇談会を企画実施しました。教育懇談会とは、毎年、秋田県教育委員会高校教育課・生涯学習課・校長会等の担当者と秋田県高等学校PTA連合会役員合わせて20数名で意見を出し合い、お互いの理解を深める会となっています。

今回の議題は、①教育全般について（少子化や新型コロナウイルスへの対応） ②学習指導について（タブレット端末やインターネット学習の状況） ③生徒指導について（いじめ・問題行動・SNS等による被害と対応） ④進路指導について（県内定住の取り組みと奨学金活用時の注意点等）でした。どの議題も的確な説明と建設的な意見交換がなされ、相互の理解を深める大変貴重な懇談会となりました。

教育懇談会を終えての感想ですが、保護者・教育者ともに子どもたちの未来を願って行動する立場に変わりありません。現代社会を取り巻く問題は複雑ですが、より一層、未来を担う子どもたちのため、ともに協力していくことが大切なのだと思います。



教育懇談会の様子

進路対策委員会

委員長 金沢直樹

今年度、当委員会は11月11日に東北地区高等学校PTA連合会進路対策委員会の委員をお招きして国際教養大学への視察を催行し、県内外から多数のご参加をいただきました。言わずもがな秋田の誇る同大学ですが昨今も新たな教育手法を取り入れて進化している国際教養大学の今を、同大学卒業生の秋田ノーザンハピネッツ代表水野勇気氏の講演では大学の目指す実践力を委員各位に感じていただけたと思います。

12月の第3回の委員会でも(株)リクルート高橋卓見氏の講演では保護者的大いに参考になる情報をお聞きし、座談会・研究協議会では各県の取り組みや事例を聞く機会を得て、子供の進路を考えるうえで大変有意義な時間となりました。

今年度は進路対策委員会の東北各県の持ち回り企画の担当県となり、企画調整からお力をお借りした各委員会メンバー、参加いただきました秋田県高等学校PTA連合会の皆様のご協力に感謝申し上げます。



国際教養大学に訪問



水野勇気氏の講演

健全育成委員会

委員長 竹嶋美佳沙

今年度も例年に引き続き「登校時一声運動・マナーアップ運動」の活動の一環として各学校において挨拶運動へのご協力を頂きました。今年度は新たに運動実施時に活用して頂ける横断幕のほり、腕章を事務局で準備しました。活用した学校からは好評の声を頂きましたので各学校への周知を進め、来年度以降の運動実施時に積極的に御活用頂ければと思います。また、こちらの活動については、新型コロナウイルスの流行により、活動の縮小を余儀なくされている学校もあります。活動がそのまま衰退しないよう皆様のご協力をお願いしたいと思います。

また、健全育成委員会の研修会として講演会を行いました。日本国際連合協会秋田県本部事務局長の佐藤貞悦様を講師にお招きして「SDGsの目標と私たちの暮らし」という演題のもと、大変興味深いお話を聞くことができました。目まぐるしく世界が動いている今、私たちにできることは何かを考える貴重な時間になりました。



登校時一声運動・マナーアップ運動の様子

調査広報委員会

委員長 根田達也

今年度、調査広報委員会では、会報の制作・発行と、広報紙コンクールの募集・審査会を実施しました。

8月31日発行の会報130号・2月3日発行の131号では、読者の方が読みやすい構成と内容になるよう意識して制作しました。数回に亘る編集会議では委員同士で建設的な議論や試行錯誤を繰り返し、徐々に今年度の会報のスタイルが確立されていきました。中でも、高校生総合補償制度のPRの必要性とその手法について、会報の果たす役割と可能性を示せたことは大きな成果だと思います。

また、広報紙コンクール審査会は、外部審査員に秋田県教育庁生涯学習課より阿部光教氏を招聘し、1月18日に開催しました。各校それぞれが特色や工夫に溢れた紙面づくりで、苦心しながらの審査となりました。この結果により、県代表として東北大会広報紙コンクールに進む3紙が決定しました。

最後になりますが、委員会メンバーの皆様、各企画にご協力いただいた皆様、ご尽力いただいた事務局の皆様へ感謝御礼申し上げます。



広報誌コンクール審査会の様子

母親委員会

母親会員交流会開催

Let'sアクション! 母親として 女性として 今 この時代を生き抜くために

副委員長 菊地佐起子(湯沢高校)



秋田県高等学校PTA連合会の第35回母親会員交流会が11月22日に行われました。講師に能代市の地域コミュニティ「夢工房 咲く・咲く」の代表能登祐子氏をお招きして「豊かなコミュニケーション能力を育み、地域社会へつなげよう」をテーマに高校生と設立した「アースデイ能代2022」の紹介や地域でのSDGsの活動などの講演をしていただきました。

子育て、女性の生き方、



講演会の様子

地域住民としてのつながり方など多岐にわたってお話があり、人と関わり続ける大切さなど、興味深く聞かせていただきました。

講演後はグループ別討議を行い、講演の感想や日頃思っていること、修学旅行など自由なテーマで語り合いました。時折笑い声が飛び交ったり「まだまだ話し足りない、もっと機会を増やして欲しい」などの声もあり、グループ内での新たな交流も出来たと思います。

母親会員交流会へは初めての参加でしたが、とても楽しく刺激的な経験が出来ました。子どもたちに冒険させ伴走的な母親になりたいと思いました。終息の兆しが見えないコロナ禍での開催でしたが、ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。



グループ別討議の様子

講演会は、会員限定でYouTubeで配信しています。下記QRコードから!

秋田県高等学校PTA連合会 母親委員会
第35回母親会員交流会

演題 「豊かなコミュニケーション能力を育み 地域社会をつなげよう」

講師 夢工房 咲く・咲く 代表の と ゆうこ 能登 祐子氏

秋田県高等学校PTA連合会元母親委員のしる白神ネットワーク代表
ときめホタルシェ実行委員会代表
のしるまち灯り実行委員会代表
平成16年～女性初の自治会長、現在能代市自治会連合協議会会長

子育て中はPTA活動に取り組み、その後、地域活動へ積極的に参加。様々な活動とおして住みよい地域づくりや女性が地域活動に参画していくための場づくりを実践中。

秋田県：秋田県男女共同参画社会づくりハーモニー賞受賞
全 国：女性のチャレンジ賞受賞

講師・能登祐子さんのご活動は「秋田の女性の活躍応援ネットHP」にてさらに詳しくご確認頂けます。
<https://common3.pref.akita.lg.jp/jyosei/cases/1151>

YouTube

2022年11月22日(火)に生涯学習センターにて実施した左記の講演動画を限定公開いたしますのでぜひともご視聴ください

視聴可能期間～2023年3月末日まで

下記URLまたはQRコードよりご視聴ください

<https://youtu.be/MUWtLTlax8M>

秋田県高等学校PTA連合会
事務局 〒010-0955
秋田市山王中島町1-1
秋田県生涯学習センター5F
TEL: 018-863-6681
FAX: 018-863-8360